

第1回理事会報告

開催期日：平成28年6月26日 福岡県立社会教育総合センター
発行期日：平成28年6月28日 [事務局長：久保]

進行(久家副会長)

- 1 開会のことば(近藤副会長)
- 2 会長挨拶(本松会長)
 - ・今日の委員総会で各委員長、副委員長が決まり、本年度がスタートします。これから1年間、意見・情報交換を密にして、県P事業を円滑に実施しながら目標に向かって頑張ってもらいましょう。
- 3 報告事項
 - (1) 日P・九P・県P・各委員会活動(本松会長)
 - ・日P定期総会が6月24日に開催され、文部科学大臣から全国800万人のPTA会員の声により、教職員定数の加配に繋げることができたとの挨拶があり、今後も引き続き要望を行っていくことの報告があった。
 - ・その他、日程及び活動内容等について書面報告
 - (2) 委嘱関係(本松会長)
 - ・日程及び活動内容等について書面報告
 - (3) 制度運営費及び保険推進活動費について(永原副会長)
 - ・県Pが窓口となる団体保険制度により、制度運営費で区市郡P連の活性化、保険推進活動費でブロック研修会等を実施していることの説明があった。
 - (4) 福岡県PTA連合会ブロック研修会について(永原副会長)
 - ・実施要項をもとに説明があった。
 - (5) 県への陳情書(案)について(畑副会長)
 - ・昨年度アンケート実施し、総務委員会で検討した案であり、今年度陳情する説明があった。
 - (6) ホームページ管理運営委員会について(畑副会長)
 - ・資料をもとに説明があった。
 - (7) ホームページ理事会専用パナーについて(事務局長)
 - ・資料をもとに活用の仕方について説明があった。
 - (8) 熊本地震への支援募金活動について(本松会長)
 - ・日Pは7月末日で締め切るが、県Pとしては引き続き支援募金活動を実施していく報告があった。
 - (9) 心のきずな61教育委支援基金について(本松会長)
 - ・東北大地震から5年を経過し、日Pは今年度をもって終了することとなっている。県Pとしても同様に、平成28年度をもって終了する報告があった。
 - (10) 広報誌づくり研修会アンケート報告について(重野監事)
 - ・アンケート結果をもとに説明があった。特に、結果をもとに広報委員会で協議し、次年度に向けた内容について説明があった。
 - ①研修会開催を平日ではなく土曜日開催を検討する
 - ②グループ討議の構成を少人数にする
 - ③自校の広報誌を持参する
 - ④受賞校のブースを用意し、参加者が興味ある受賞校と意見交換できるようにする
 - (11) 日P、九P被表彰候補について(事務局長)
 - ・日P及び九Pの団体及び個人表彰候補について資料をもとに説明があった。
 - (12) 三P協連絡協議会研修会について(事務局長)
 - ・北九州市P協主管による研修会が、7月1日(金)北九州市立生涯学習総合センターで開催される。県Pと福岡市P協の三団体合同の研修会である説明があった。
 - (13) 九Pみやざき大会について(事務局長)
 - ・現在、単Pにおいて参加を検討している段階である。7月22日に県Pで集約し、申し込むこととしている。みやざき大会では、北筑後ブロックから「小郡市立のぞみが丘小学校PTAおやじの会」と北九州ブロックから「遠賀町立遠賀南中学校PTA」が提言校として発表を予定しているとの説明があった
 - (14) 日P徳島うずしお大会について(事務局長)
 - ・6月24日に締め切りを迎え、今年度の県Pにおける

- 参加者数は19名であったことの報告があった。
- (15) 日P教職員定数の更なる充実を求める緊急要望書(本松会長)
 - ・日Pが少人数教育の推進や課題に対応した加配教員の充実などを求めた緊急要望書を文部科学省や財務省などに提出している。県Pも推し進めたい旨の説明があった。
 - (16) その他(事務局長)
 - ・PTA災害保障制度「役員保障充実プラン」の加入について資料に基づき説明があった。
- 4 協議事項 進行(本松会長)
 - (1) 平成28年度市町村代表者会議について(永原副会長)
 - ・目的、参加対象者、年間計画を説明し、7月8日(土)に開催する第1回目の会議の進め方について提案があった。グループ別交流では、ブロック長が活動方針を示し、各ブロックの地域性を生かしながら協議を進め、ブロック毎に発表をする形態で実施する提案があった。 [承認]
 - (2) 平成28年度母親代表者研修会について(小林母親代表)
 - ・9月27日(火)に母親代表者研修会を実施すること、参加対象者を単Pの女性役員とすること、終了時刻を早めに設定したことから講演を1本にすること、参加受付期間を夏休みの前後としたこと等の提案があった。 [承認]
 - (3) “新”家庭教育宣言推進活動費の抽選について(永原副会長)
 - ・6月24日(金)に締め切り、各ブロックの学校から多くの応募があった。抽選方法は、昨年度と同様に、ブロックに偏らないようにするため、ブロック内の学校数に応じて按分する方法で実施する提案があった。 [承認]
 - (4) 教育委員会と連携したPTA活動について(畑副会長)
 - ・毎年、県教育委員会に対し教育の振興を目的とした陳情を実施している。陳情項目の中には市町村に対するものもあることから、市町村教育委員会と市町村P連や単P等が協議をする場の設定をし、連携を深めるための依頼文書を送ることの提案があった。 [承認]
 - (5) 日P構成員、九P代議員の選任について(畑副会長)
 - ・日Pの構成員として「永原、岩永、久家副会長」を、九Pの代議員として「畑、久家副会長」を選任する提案があった。 [承認]
 - (6) 委嘱関係について(事務局長)
 - ・新たに、福岡県教育庁義務教育課から特別支援教育推進プラン策定のため、「福岡県特別支援教育推進員」の依頼があつていることの提案があった。 [承認]
 - (7) 委員総会について(岩永副会長)
 - ・本日14時から開催する委員総会の日程、進め方、決定すべきことなどの確認がなされた。 [承認]
 - (8) 後援依頼について(事務局長)
 - ①大塚製薬 健康づくり普及活動
 - ②第46回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会
 - ③子ども読書推進事業
 - ④笑顔と絆のスクラム Part3
～障がい者アスリートたちのメッセージ～
 - ⑤第61回福岡県公民館大会
 - ⑥第43回九州地区人権・同和教育夏期講座
 - ⑦第57回福岡県人権・同和教育夏期講座
 - ⑧安野光雅のふしぎな絵本展 [承認]
- 5 講評(重野監事)(松井監事)
 - ・ホームページ管理運営委員会の活性化を望みます。
 - ・新家庭教育宣言活動費の決定について内容も加味しては。
 - ・九P大会の情報は早めの伝達が望ましい。
 - ・積極的な参加と協力で充実した活動をお願いしたい。
 - 6 次回開催
平成28年7月9日(土) 11:00～ 福岡センタービル
 - 7 閉会のことば(原副会長)